

調査日 2007 年 12 月 11 日 天候 (雨)
調査地点 ID 420085 長崎県上対馬町古里
調査グレード グレード 1
林相 スギ人工林
土壌型 BC 型
局所地形 山腹平衡斜面 (斜面頂部に近い)
調査者 長崎県総合農林試験場 久林 前田 副山
森林総合研究所 高橋 森貞 竹内 今矢 釣田

概要 スギ人工林内の斜面頂部に近い場所 (写真 1) 調査を行った。土壌は代表断面および炭素蓄積量調査 4 点とも A 層の厚さは 10 cm 弱と薄かった。代表断面は表層から下層まで堅く緻密であり、0.2~1 cm の頁岩の半腐朽レキが全層にわたって存在した。このため、円筒試料の採取は困難で時間を要した。土壌構造としては、A 層から B 層上部に堅くて鋭い稜角をもつ大きさ 3 cm 前後の堅果状構造が認められた。このことから、土壌型を BC 型とした。なお、調査当日は対馬における久しぶりの雨となった。



写真 1 林相



写真 2 代表断面